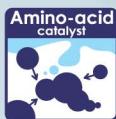


歯科用シーリング・コーティング材  
BioコートCa（バイオコートシーーエー）

SUN MEDICAL



# BioCoat Ca

バイオアクティブモノマー

BioactiveMonomer<sup>TM</sup>配合の  
シーリング・コーティング材

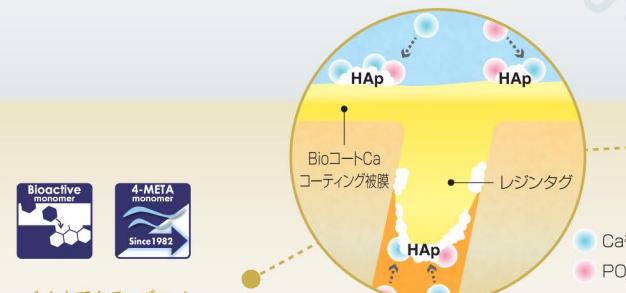
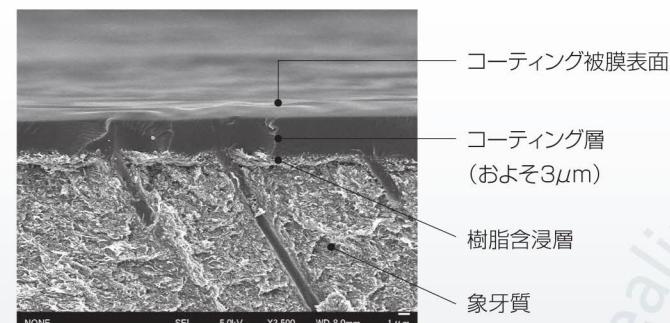


BioコートCaは、歯質表面を薄く硬い被膜でコーティングし、形成後の歯質を外来刺激や二次う蝕から守ります。

Caブラシは、ハイドロキシアパタイト様結晶を生成すると言われているBioactiveMonomer<sup>TM</sup>が配合されているとともに、親水性アミノ酸系重合開始剤の効果により湿潤した環境でも高い接着性を示します。

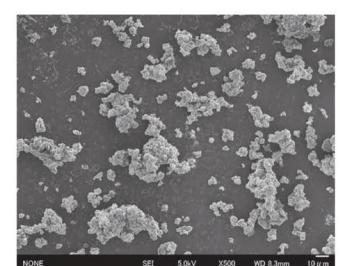
## 形成後の生活歯を トータルに守る

BioコートCaは、露出した象牙質表面に薄く、硬く、しなやかで丈夫なコーティング層を形成します。さらに、4-META配合の低粘性リキッドが象牙質にしっかりと浸透し、良質な樹脂含浸層を形成します。

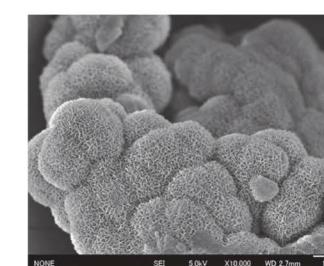


## BioactiveMonomer<sup>TM</sup>が ハイドロキシアパタイト様の 結晶を生成

Caブラシには「C-MET<sup>\*1</sup>」と「MDCP<sup>\*2</sup>」を配合しています。この2種類の機能性モノマーが象牙細管内液などに含まれるイオン成分を引き寄せることにより、ハイドロキシアパタイト様の結晶を生成します。



BioCoatCaコーティング表面に  
析出した結晶



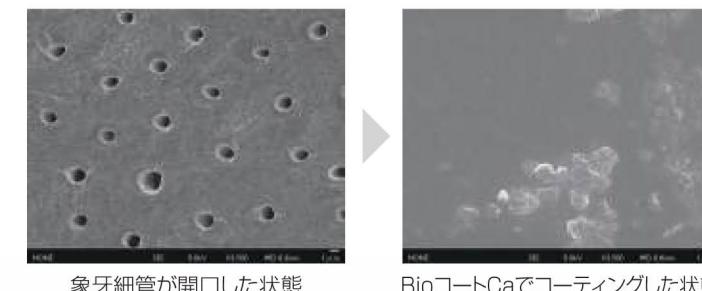
拡大

高倍率で観察するとハイドロキシ  
アパタイト様結晶を確認

多田ほか：新規接着性モノマー CMET配合シーリングコート材の象牙質接着性および再石灰化誘導能  
日本歯科保存学会2018年秋季学術大会（第149回）発表より

## ● 外来刺激を遮断

硬くて丈夫な被膜が象牙質を  
しっかりコーティングし、冷水や  
エアーによる刺激、清掃時の擦  
過痛などさまざまな痛みの発生  
を防止します。



BioCoatCaでコーティングした状態

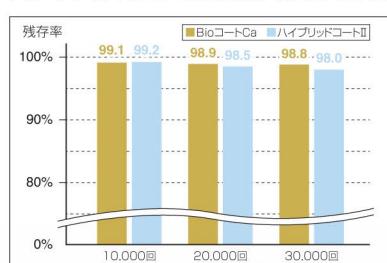
### 表面硬度の比較

	ビックース硬さ (HV)
BioCoatCa	55
当社ボンディング材*	24
象牙質	60

\*スーパーボンド Dライナーデュアル  
(自社試験による)

テンポラリークラウンの着脱時や、支台歯  
の清掃時などに生じる物理的な刺激を  
遮断します。

### 歯ブラシ摩耗による被膜耐久性能の評価

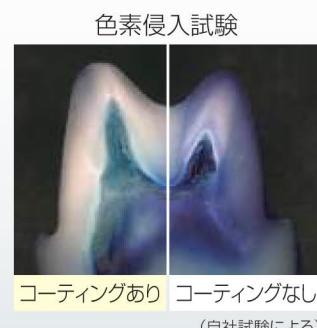


(自社試験による)

コーティング被膜が硬いため、長期にわ  
たって効果が持続します。

## ● 歯質を保護

良質なコーティング被膜が象牙質を  
緊密に接着封鎖し、細菌の侵入を阻  
止することで、二次う蝕のリスクを  
低減します。

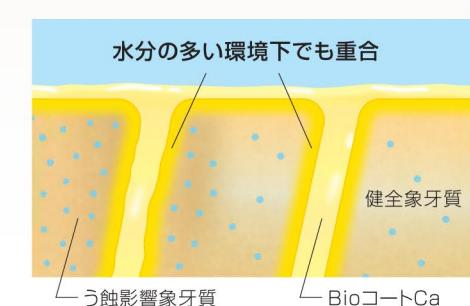


コート有り コート無し  
(自社試験による)

支台歯形成した象牙質表面の左側のみにBioCoatCa  
でコーティングした後、メチレンブルー溶液に浸漬し、  
割断面を観察しました。  
その結果、BioCoatCaで封鎖した部分からの色素侵入  
は認められませんでした。



## ● 親水性アミノ酸系重合開始剤が 湿潤環境の歯質に対しても 高い重合硬化性を示す



Caブラシには親水性アミノ酸系重合開始剤を  
配合しています。  
それにより水分が存在する歯質界面から重  
合・硬化し、良質な樹脂含浸層を形成します。  
健全象牙質はもちろん、より水分を多く含む  
う蝕影響象牙質に対しても、高い接着性を示  
します。

### 象牙質に対する接着耐久性(微小引張接着強さ)

	μTBS (MPa)	試験条件
初期	39 ± 8	37°C 24hr 水中浸漬後
冷熱付加	44 ± 12	サーマルサイクル (5°C→55°C) 20,000回 (自社試験による)

水分を多く含む象牙質に対しても、高い接着  
耐久性を示します。

## 操作ステップ

### 1 BioコートCaの準備



Caブラシでリキッドを5秒以上攪拌・混合

### 2 塗布・エアーブロー



混合液を10~20秒間塗布後、5~10秒間エアーブロー

### 3 光照射

光照射器	照射時間
LED 1000mW/cm <sup>2</sup> 以上	5秒
ハロゲン 500mW/cm <sup>2</sup> 以上	5秒

### 4 未重合層の除去



アルコール綿球で未重合層を除去

### 5 仮封

印象採得後レジン系仮封材を使用する場合は、コーティング面に接着することがあります。あらかじめ、ウォッシャブルセップなど水溶性分離材を塗布してからご使用ください。



分離材は  
ウォッシャブルセップ

## 臨床例



⑤ 窩洞形成



BioコートCaを20秒間塗布



10秒間エアーブロー



光照射5秒



未重合層の除去後、印象採得



分離材を塗布後、仮封



仮封材の除去後、窩洞内を清掃



接着性レジンセメントで  
セラミックインレー装着

## 包装・価格



歯科用シーリング・コーティング材  
**BioコートCa セット**

リキッド 1本 (3mL)  
Caブラシ 1ケース(100本)  
プラスチックダッパン 5枚



リキッド  
3mL



Caブラシ  
100本

## 歯科の未来を創造する サンメディカルのテクノロジー



「BioactiveMonomer™」は、ハイドロキシアパタイト様結晶生成の核となる機能性モノマー「C-MET」および「MDCP」の総称です。



「Amino-acid catalyst」は、親水性アミノ酸系重合開始剤です。湿潤した歯質界面から優れた重合開始能を示す当社独自の技術です。



「4-META monomer」は、良質な樹脂含浸層を形成する接着促進モノマーです。スーパー・ボンド®をはじめ多くの製品に採用しています。

## ■製造販売

**サンメディカル株式会社**

本社／〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2 ☎ 077(582)9980

BioコートCaの情報がご覧いただけます。

[www.sunmedical.co.jp](http://www.sunmedical.co.jp)

検索

スマートフォン  
からのアクセス  
はコチラ →



フリーダイヤル 0120-418-303 (FAX共通) 電話受付時間 月～金(祝日を除く) 午前9:00～午後5:30

■発売 株式会社モリタ

大阪本社／〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 ☎ 06-6380-2525

東京本社／〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 ☎ 03-3834-6161

お客様相談センター フリーダイヤル 0800-222-8020 (医療従事者様専用)